

工程管理「ひつじ」 システム内容

記入項目 工程	システム内容	作業項目	
		人がする作業	パソコンでさせる作業
規格設計	<ul style="list-style-type: none"> ・枺／見本／規格とデータが連動しています。又、どこからでも入力できます。 ・組織図／カード／柄配列とどこから入力しても、連動し、イメージで組織の確認ができます。 ・二重織／三重織でも入力でき、表・裏のイメージを見ることができます。 ・組織図から糸量集計／原価計算を算出します。 ・糸量集計表は、品番ごとに、番手／色番で集計します。 ・原価計算は、品番が同じでお得意先別にデータをもっていますので、決まるまで画面で調整しながら対応できるようになっています。 ・糸量は、経・緯の計算式の入力で計算されます。計算式は、マスタで管理しますので、担当者が変わっても、継続で集計できます。 ・今までのサンプル見本も画像で、品番ごと保存できます。 ・又、通信でやりとりができますので、スピーディな商取引が可能になります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・品番ごとの設計入力 ・カード／糸通しを入力 	<ul style="list-style-type: none"> ・カード／糸通しから組織図、配列を展開 ・品番ごとの糸量集計 ・織物のイメージ ・指図書発行 ・原価計算書発行
反物管理	<ul style="list-style-type: none"> ・受注の入力は、『規格』のデータを読み込みますので、受注日、納期、受注数で受注一覧ができます。 ・受注入力は、見込在庫の参照ができます。 ・外注ごとに『織物製造指図書・エフ』を発行します。 ・各工程の管理は、品番／反番で検索できます。 ・各工程でオンライン化の場合は、入力の必要無く、工賃／売上／在庫等も自動的に計算します。 ・各工程の入力で、『製品進行』が自動的につくられ、画面で製品の進捗状況が確認できます。 ・分割／返品／工程止めができ、どこの工程でも価格を変更できるようになっています。変更した時点で集計されます。 ・出荷時、品名／品番／メーカー／単価を変更し、出荷できます。 ・出荷時、単価がきまっていなくても、出荷伝票を発行できます。 ・月次更新はなく、各仕入先／得意先の締め日ごとに集計します。 ・バーコードで、受注から出荷（在庫）までの管理もできます。 ・伝票は各メーカーごと、手書き用／コンピュータ用、両方とも印刷できます。 ・反物管理のデータをCSV形式で出力しますので、会議に必要な管理資料が作成できます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・『規格』参照後、必要なデータを入力 ・品番ごとに、織工場を選択 ・各工程は、上がり伝票の日付・数量を入力 ・得意先から出荷依頼で、反物出荷 	<ul style="list-style-type: none"> ・各織工場ごとに製造指図書、エフを発行 ・日付指定で、必要な帳票を集計 ・専用伝票の発行 ・納品・請求書の発行 ・合計請求書の発行 ・受注から出荷までの進捗管理 ・納期遅れの色表示 ・仕掛・製品在庫の集計 ・各工程で、受注残を集計 ・棚卸表発行 ・管理資料発行
糸の管理	<ul style="list-style-type: none"> ・設計書及び発注書から、糸在庫参照で不足分を発注します。 ・入荷時に、在庫場所を指定することで、在庫場所・糸種ごとに在庫管理できます。 ・設計書参照から糸の工程指示（撚糸／染色）ができ、撚糸指示書・染色指示書を発行します。 ・在庫量は、銘柄・番手・糸名・種別・場所・糸区分により、絞込・検索します。 ・糸在庫は、糸の出荷伝票発行で管理します。 ・糸は、複雑なので、糸のコード（10桁）をマスタで管理しています。糸のコードで糸の詳細がわかる。 ・また、『空マスタ』で糸種の割合を入力することにより、糸の分解が自動的に計算されるようになっています。 ・糸の棚卸は、仕入値・評価値のどちらか選択で集計します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発注データの確認 ・入荷量／在庫場所の入力 ・在庫場所の指定 	<ul style="list-style-type: none"> ・発注伝票発行 ・発注残の集計 ・入荷量・糸在庫の集計 ・撚糸／染色の指示残を集計 ・糸の履歴管理 ・撚糸指示書／台帳発行 ・染色指示書／台帳発行
オンライン	<ul style="list-style-type: none"> ・データの送受信で、自社でデータの管理を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・データを取得する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・受け取ったデータの集計 ・処理後のデータを発行
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・規格設計／反物管理／糸の管理まで一体化したトータルシステムのため、面倒な入力は一度で済み、管理資料及び指図書の発行が迅速に行えます。 ・工程数が多く、品番ごとに工程順が変わる場合でも管理できます。又、各工程で手配数に誤差が生じた場合、誤差数を表示することで迅速に追及できま ・データをCSV形式で出力できますので、Excelで加工し、好きなレイアウトで印刷することもできます。 ・バーコード管理もできます。 		